

令和4年度中央公民館事業報告

(12月15日～3月31日)

《青少年》

【ふなばしハッピーサタデー】

○ねらい：「子供達がスポーツと文化に親しむとともに、豊かな心や健全な精神を培う日」として、毎月原則第3土曜日を「ハッピーサタデー」として開設する。(共催：青少年課)

月 日	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定 員	備考
12月24日(土) 晴れ	13:00 ～16:00	クリスマスホールケーキ作り	料理研究家 菊池成美	親子 12組 男 5・女 9 定員 12組	9/12
1月21日(土) くもり	14:00 ～15:30	ベーゴマにチャレンジ!	赤羽ベーゴマクラブ	16名 男 14・女 2 定員 20名	10/12
2月18日(土) 2月19日(日) 晴れ	13:30 ～15:30	一輪車教室	日本一輪車協会公 認インストラクタ ー 幸田義郎	18名 男 5・女 13 定員 20名	11/12
3月18日(土) 雨	13:30 ～15:30	はじめてのテニス	アルドルテニス ステージ幕張新都 心校	12名 男 8・女 4 定員 12名	12/12

評価：今年度のハッピーサタデーについても、工作や運動、料理に関する講座など、幅広く子どもたちが楽しめるような企画を実施した。家で一人ではできないものや普段なかなか体験できないことを企画し、どれも盛況であった。感染対策を行いながら、子どもたちの居場所作りに貢献できるよう、今後も参加してよかったと思ってもらえる事業を考えていきたい。

《成 人》

【アナウンサーだけが知っているコミュニケーション術】

○ねらい：コロナ禍においてマスクが当たり前の現在でも、相手に伝える・伝わる話し方を学び、相手と楽しくコミュニケーションを取る技法を学ぶ。

月 日	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定 員	備考
1月28日(土) 晴れ	10:00 ～11:30	マスクをしたままでも！ 伝える・伝わる話し方	フリーアナウンサー 鈴木久美子	18名 男 2・女 16 定員 20名	1/2
2月4日(土) 晴れ		アナウンサーの仕事って・・・？ テレビ・ラジオの裏側を 見てみよう！		18名 男 2・女 16 定員 20名	2/2

評価：学校教育を終えた後でも、必要な時に学び直すことができるリカレント教育の観点から、「マスクが当たり前の現在でも、相手に伝える・伝わる話し方」について楽しく学び、日々の生活や仕事上でも活かすことのできる講座を企画した。発声の練習から滑舌を鍛えるための口の動かし方といった技術的な部分や、どのように伝えればより相手が気持ちのいい受け取り方ができるか、といったシミュレーションを行った。2回目の講座も実際のラジオの進行を疑似体験できる内容であり大変好評であった。参加者からは普段意識していないことが知ることができた、大変実践的な内容で良かったといった声をいただいた。

【人生100年健康講座～日々元気に過ごすために～】

○ねらい：医療体制の充実、医学の進歩、生活水準の向上等により、平均寿命は著しく伸長し、人生100年時代の到来が予測されていることから、高齢期を豊かに生きるための学習を推進する。

(企画・運営協力：生涯学習コーディネーター連絡協議会)

月 日	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定 員	備考
2月14日(火) 晴れ	13:30 ～15:00	大人のリトミック	リトミック講師 戸邊典子	30名 男3・女27 定員30名	1/2
2月21日(火) 晴れ		生活習慣病からフレイル予防へ	千葉県食生活改善 協議会会長 高橋真知子	26名 男3・女23 定員30名	2/2

評価：ねらいにもある「人生100年時代の到来」に伴い、高齢期をより良く生きるための学習について、生涯学習コーディネーターのメンバーと企画・運営した講座である。1回目の講座では、様々なリズムや曲に合わせて体を動かし、楽しく運動・脳トレを行う大人のリトミックを実施、2回目の講座では食事・運動・社会参加の3本の柱が、いかに生活習慣病や、健康と要介護の間の状態である「フレイル」を予防していく上で重要なことであるかを学んだ。どちらの回も参加者は楽しく、真剣に取り組んでいる姿が見られ、今後もこういったテーマで様々な講座を企画してほしいという声が多かった。

【地域防災講座】

○ねらい：地域の特定の自治会を対象に地域の状況に即した防災講座を実施することにより、防災に関する知識を深めることで地域の防災力を向上させる。

(共催：湊西六自治会)

月 日	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定 員	備考
3月11日(土)	13:00 ～16:00	身近な防災について	—	コロナ禍による自治会活動休止のため中止。	1/1

【家庭教育セミナー「教えて！式場先生！自分で考える子どもに育てるには？」】

○ねらい：子供のしつけや成長発達への理解等を学習し、家庭教育の充実を図る。

月 日	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定 員	備考
3月16日(木) 晴れ	10:00 ～11:30	子どもの気持ちを理解し、親の思いが届く効果的なコミュニケーション方法を学ぶ	親業訓練協会 シニアインストラクター 式場敬子	12名 男0・女12 定員20名	1/2
3月23日(木) 雨				6名 男1・女5 定員20名	2/2

評価：当日は、座席後ろの空きスペースに閲覧用として講師が設置した書籍・資料を手取る方や終了後も個別で講師に相談している方が多く、参加者の関心の高さがうかがえた。また、講座で知識を得るのはもちろんのこと、2人1組のロールプレイを行ったことで、本講座が参加者同士の交流の場（悩みを吐き出せる場所）にもなっていることを実感した。終了後のアンケートでは、すべての参加者から「満足した」との回答を得ることができ、「企画してくれてありがとう」、「また開催してほしい」とのお声もいただいた。コロナ禍で人とつながることがますます難しくなった現在、行政として、公民館として、

家庭教育は“地域の課題”であることをしっかりと認識し、今後も子育ての悩みや不安を少しでも解消できる“居場所”を提供していきたい。

《高齢者》

【中央ふれあい学級】

○ねらい：高齢者が生きがいのある社会生活を送ることができるように、身近な話題を取り上げ学習するとともに、仲間づくりの場として開設する。

月 日	時 間	内 容	講 師	参加者数 ／定 員	備 考
1月11日(水) 晴れ	13:30 ～15:00	新春コンサート	ピアニスト 金益研二 ヴァイオリニスト 石井有子 ヴォーカル 多岐川装子	24名 男4・女20 定員50名	8/10
2月8日(水) 晴れ		ふなばしシルバーリハビリ体操	船橋市保健所 健康づくり課	23名 男2・女21 定員50名	9/10
3月8日(水) 晴れ		中央ふれあい寄席 閉講式	三遊亭楽生	28名 男4・女24 定員50名	10/10

○評価：コロナが収まらないなか参加登録44名での開催となった。開催に際しては引き続き受付時の手指消毒や健康管理チェックを行い感染防止に努めた。今回初めて高齢者を対象としたデジタルデバインド対策として、情報モラル講座を開催した。また、この講座の前後に市民スマホコンシェルジュによるスマホ相談会を実施し好評を得た。次年度もコロナの影響が避けられないと考えるが、生きがいのある生活を送れるような学習を企画するとともに、参加者の増加・交流を図りたい。

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室】

○ねらい：高齢化の進展に伴い、健康の保持増進に努める重要性が増大しているなか、体に負担のない簡単な体操を普及することで、高齢者の健康寿命を延ばし、健やかで心豊かに生活することを目的とする。

(共催：健康づくり課)

月 日	時 間	内 容	講 師	参加者数 ／定 員	備 考
12月21日(水) 晴れ	①12:50 ～13:30 ②14:00 ～14:40	ふなばしシルバーリハビリ体操の説明、体操実技	健康づくり課職員、シルバーリハビリ体操指導士	22名 男4・女18 定員30名	5/6
2月15日(水) くもり				20名 男3・女17 定員30名	

評価：このふなばしシルバーリハビリ体操は、運動機能の低下や生活習慣病の予防及び、健康意識を向上させる場となるものであり、初めての方でも気軽に参加でき、継続しやすいといった特徴もある。引き続き、高齢者に対して健康に対する意識を高める場を提供していきたい。

《その他》

【サークル活動見学・体験月間】

○ねらい：中央公民館登録の社会教育関係団体で、会員数減少による活動低迷の団体を支援し活性化を図るため、当日自由参加でその活動を見学、体験してもらい、入会のきっかけづくりの場とする。

(共催：社会教育関係団体)

月 日	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定 員	備考
12月1日(木) ～12月25日(日)	9:00 ～21:00	サークル活動の見学・体験 (参加：54団体)	—	—	1/1

評価：参加団体が54団体と多く、団体から好評を得た事業となった。市民に対しては文化祭でポスター掲示、チラシ配布を行い、周知を図ったことにより、見学・体験に来られた方は82名、うち入会された方が10名となった。会員の高齢化やコロナ過で解散となった団体もあることから、引き続き社会教育関係団体育成のため、本事業を継続する。

【青年教室「若草の会」】

○ねらい：市内小中学校の特別支援学級及び特別支援学校を卒業した青少年で構成されている「若草の会」に対して、社会教育の立場から会員一人ひとりが社会参加に必要な学習をするとともに仲間づくりの場とする。

月 日	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定 員	備考
1月8日(日) 晴れ	10:00 ～15:00	初詣 新年会	小中学校特別支援 学級教師	54名 男44・女10 定員—	7/8
3月5日(日) 晴れ	10:00 ～15:00	お楽しみ会 役員改選	市民ボランティア 会員父母	57名 男46・女11 定員—	8/8

評価：知的障がい者の交流と自立の場として、特別支援学級の先生やボランティアの協力で毎月開催している事業である。会員である学級生自身が自主的に役員となり、1年間意欲的に会の運営に取り組んでいる。年間を通し、スポーツ、カラオケ大会、音楽会など多様な学習のほかに館外活動もあり、仲間同士の交流と自立への活力の場となっている。会員は毎月楽しみながら積極的に行事に参加しており、会員の励みとなる当該事業を今後も実施していきたい。

【サンデー・コンサート】

○ねらい：市民文化ホールや中央公民館を主たる活動場所とする吹奏楽や管弦楽の団体に発表の場を設け、レベルの高い市民楽団の演奏を市民が身近に聴ける機会を提供することにより、市民の音楽への関心を高め、文化振興の推進をはかる。

月 日	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定 員	備考
12月18日(日) 晴れ	14:00 ～15:30	市民楽団による演奏会	船橋市交響吹奏楽 団	129名 男35・女94 定員100名	1/3
1月29日(日) 晴れ			船橋吹奏楽団	99名 男26・女73 定員100名	2/3
2月26日(日) 晴れ			アルファモニック 吹奏楽団	106名 男27・女79 定員100名	3/3

評価：今年度のサンデー・コンサートについては、当初定員を100名と設定し、講堂内に多少ゆとりを持たせた椅子の配置を検討していたが、予想を上回る申し込み状況であったため、定員増を検討。実際に講堂内で椅子を配置し、隣同士の間隔を見た上で、30名程度の定員の追加を決定した。参加者からは生の音楽を身近に鑑賞できるコンサートとして、アンケート結果からも大変好評をいただけたようである。市民楽団の活動発表の場であるとともに、市民に音楽に親しんでもらう機会を提供できる事業であるため、来年度についても実施していきたい。

【巡回児童ホーム事業】

○ねらい：児童ホームのない地域への児童ホーム機能の提供を図るため開催する。地域の子育て中の親が子供と集う場としての「0・1歳ぽかぽか広場」と、地域の小学生が集まる場としての「小学生わくわくタイム」を実施する。（共催：船橋市児童ホーム）

月 日	時 間	内 容	講 師	参加者数 ／定 員	備考
1月20日(金) 晴れ	10:00 ～11:30	0・1歳ぽかぽか広場 ・ふれあい遊び ・情報交換 他	児童ホーム職員	11組 22名 男2・女20 定員25組	5/6
	15:00 ～16:30	小学生わくわくタイム ・簡単工作 ・ゲーム 他		25名 男3・女22 定員50名	
3月10日(金) 晴れ	10:00 ～11:30	0・1歳ぽかぽか広場 ・ふれあい遊び ・情報交換 他		9組 18名 男2・女16 定員25組	6/6

評価：「ぽかぽか広場」では0・1歳の子とその保護者を対象に、親子で楽しめるふれあい遊びや親同士の情報交換などを実施した。親子のスキンシップを体験する良い活動の場であるとともに、同じ地域で子育て中の親同士が集う貴重な場所となっており、親同士の交流の輪を広げ、子育ての不安解消の役割も担っている。また「小学生わくわくタイム」では小学生を対象に、様々な遊びや工作を実施した。遊びや工作を通して、同じ地域の児童との交流を図り、社会性や協調性を育成する場となっている。当公民館の地域には児童ホームがなく、巡回児童ホームは貴重な交流の機会であり今後も継続していきたい。

【出張子育て支援事業】

○ねらい：子育て支援センターでのサービスの一部を提供することにより、より多くの子育て中の親が子供と一緒にサービスを受けることができるよう環境作りを行う。（共催：南本町子育て支援センター）

月 日	時 間	内 容	講 師	参加者数 ／定 員	備考
12月15日(木) 晴れ	10:30 ～11:30	ハープコンサート	ハープ奏者 本間美貴子	11組 25名 男4・女21 定員24組	10/12
1月17日(火) 晴れ	13:30 ～15:00	小児科医のおはなし(子育て健康相談)	小児科医 松本歩美 南本町子育て支援センター職員	10組 20名 男4・女16 定員24組	11/12
2月2日(木) 晴れ	14:00 ～15:00	親子講座 「産後ヨガとベビーマッサージ」	ヨガインストラクター 前田美保子 南本町子育て支援センター職員	15組 30名 男4・女26 定員24組	12/12

評価：本事業では、産後ヨガやベビーマッサージ、小児科医や公認心理師等を招いての講話・相談会、さらには音楽会など、どれも子育て世代にとって関心が高くかつ楽しめる内容を実施した。地域の同じ子

育て中の親が集い、子育てに関する学習及び情報交換を行う貴重な場となっており、親同士の繋がり強化及び子育ての孤立を防ぐことに寄与している。船橋駅が最寄り駅となっており、利便性の高い中央公民館で実施する子育て支援に関する事業の意義は大きく、今後も南本町子育て支援センターと連携し継続していく。

《南部ブロック公民館合同事業》

【小学生けん玉交流会】

○ねらい：コロナ禍であっても楽しく行える全身運動であるけん玉の楽しさを知ってもらい、参加者同士の交流を図る。
(共催：浜町・宮本・海神公民館)

月 日	時 間	内 容	講 師	参加者数 ／定 員	備考
2月12日(日) 晴れ	10:00 ～15:00	けん玉パフォーマンス 検定に向けた基本技の練習 けん玉を使ったゲーム 級の認定会	けん玉パフォーマー 嶋寺克彰・吉村泰	37名 男18女19 定員40名	1/1

評価：南部ブロックの合同事業として、各館の事業担当者が一堂に会することができることから、浜町公民館の講堂と体育レクリエーション室をそれぞれ使用、担当を割り振った上で、同時進行で実施した。けん玉を初めて体験する児童でも級の認定試験にチャレンジできるよう、練習の時間も十分にとれるタイムスケジュールを組み、事業を企画した。また講師によるけん玉のパフォーマンスや、練習以外でもけん玉を使ったバランスゲーム等、楽しく取り組めるような工夫も行った。級の認定会では皆緊張しながらも、練習した成果を発揮していた。アンケート結果からも楽しかった、もっとうまくなりたいといった声が多く、参加児童たちは充実した時間を過ごせていたようだ。

令和4年度浜町公民館事業報告

(12月15日～3月31日)

《青少年》

【遊びの学校・ハッピーサタデー】

○ねらい：地域の子供たちの居場所づくりを目的に、さまざまな団体が連携して、子供の遊びと交流の場を作る。
(共催：青少年課・若松地区青少年健全育成会他)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
12月17日(土) 曇り	①13:30 ～14:30 ②15:00 ～16:00	冬のお楽しみ会	若松児童ホーム職員 浜町公民館職員 他	① 20名 定員 30名 ② 11名 定員 30名	9/12
1月28日(土) 晴れ	10:00 ～11:30	スノードーム作り 参加費 100円	若松地区青少年健全 育成会	19名 男2・女17 定員 20名	10/12
2月26日(日) 晴れ	12:00 ～15:00	わんぱくフェスタ センサーボトル 【別掲】	若松地区青少年健全 育成会	125名 定員なし	11/12
3月18日(土) 雨	10:30 ～12:00	みんなでお絵かき	お絵かきの先生 谷口真吾	8名 男1・女7 定員 20名	12/12

○評価：年間を通し、若松地区青少年健全育成会、スポーツ推進委員他、地域の方々の協力をいただき、また、児童ホームと連携し、様々な講座を地域の子供たちに提供できた。今年度は、新たにスイートポテト作り、スノードーム作りを取り入れ好評であった。より充実した時間を提供できた。今後も地域の方々と連携し、子ども達の遊び、学び、交流の場を提供していきたい。

【わんぱくフェスタ】

○ねらい：浜町地区の子供達が自由に遊び交流し、自主性・創造性を伸ばしていくことを目的に「子どもまつり」を実施する。また、開催にあたっては子供達もスタッフとして参加をいただき「子供は地域で育てる」という大人の意識と連帯を醸成し、“子育てのまちづくり”をめざす。

(主催：わんぱくフェスタ実行委員会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
2月26日(日) 晴れ	12:00 ～15:00	巨大迷路、ペンシルパル ーン、手作りおもちゃ、 エコ体験コーナー 他	若松児童ホーム、湊町地 区青少年相談員、アース ドクターふなばし、あそ びの文化祭 他	延べ参加者数 2,522名 定員なし	1/1

○評価：令和元年度に予定直前で中止になって以来の実施であった。新型コロナウイルス感染症対策のため、食事の模擬店は実施せず、体験イベント中心の子どもまつりとなった。各参加団体は、消毒等感染対策を考慮しながらも子どもたちが楽しめるよう趣向を凝らし、多くの子どもたちでにぎわった。子どもスタッフも懸命に手伝いをして、久しぶりの子どもまつりを盛り上げてくれた。今後も各団体、協力して地域で子育てをする意識を維持していきたい。

《成人》

【若松小・中学校家庭教育セミナー】

○ねらい：子供のしつけや成長発達への理解等を学習し、家庭教育の充実を図る。

(共催：若松小学校後援会、若松中学校後援会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
1月17日(火) 曇り	10:00 ～11:30	思春期のころとから だ・親の心構え	助産師 鶴岡利江子	62名 男0・女62 定員なし	3/3

○評価：今年度は「救急講習」「認知症」「思春期の性」と毎回違うテーマで開催した。どれも、子育てをする毎日のなかであらかじめ知っておけば、その場面に関わった時に役立つ内容であったと思う。アンケートによると、それぞれの回とも好評で、参加者は各内容を参考にさせていただけたようである。今年度は感染対策を考慮しながらも3年ぶりに3回実施の講座を行うことが出来た。今後も、保護者が何を必要としているか汲み取りながら学習内容を検討していきたい。

《高齢者》

【いきいき健康大学】

○ねらい：ますます進む高齢化社会に対応し、地域での学習を通して高齢者の健康と生きがいを促進する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
1月10日(火) 晴れ	13:30 ～15:00	新春浜町寄席	落語家 三遊亭円福	59名 男8・女51 定員120名	8/10
2月14日(火) 曇り	13:30 ～15:00	軽運動	健康運動指導士 池田忍	43名 男6・女37 定員120名	9/10
3月14日(火) 雨のち曇り	13:30 ～15:00	交通安全教室・防犯講話	市民安全推進課 船橋警察署	46名 男7・女39 定員120名	10/10

○評価：地域の高齢者の健康と生きがいを目的とし、さまざまな角度、視点で多彩な内容の学習を実施した。出席率は平均56%だが、毎回出席の方もおり好評をいただいている。アンケートでは軽運動を希望する声が多く、健康に関心が高いことがうかがえる。今後も、受講者の関心事を探りながら、多くの受講者に楽しんで参加してもらえる事業としていく。

【シニアのための健康講座】

○ねらい：高齢化社会を迎え、高齢者が要介護状態とならないよう、簡単な運動を通して、正しい生活習慣を身に付け、いつまでも元気で生活できるよう支援をする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
1月25日(水) 晴れ (12月14日を 変更)	13:30 ～15:00	リトミック	全日本リトミック音 楽教育研究会東京支 部会員 戸辺典子	12名 男0・女12 定員25名	3/3

○評価：「軽運動」「チアリーディング」「リトミック」という、各回違う内容で体を動かす講座を行なった。各回、楽しく運動したが、チアリーディングは今年度初めての実施で、日常ではなじみがない動きに想定以上に喜んでもらったと思う。楽しみながら、体を動かす体験をしてもらうことが出来た。

【介護予防教室】

○ねらい：65歳以上の市民を対象に介護予防の知識を教授することで、高齢者が自ら介護予防に向けた取り組みを行うことを目指す。
(共催：保健所健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
1月23日(月) 雨	13:00 ～14:30	介護予防に関する軽体操、講義	㈱第一興商 音楽健康指導士	18名 男1・女17 定員25名	1/4
2月6日(月) 晴れ				22名 男1・女21 定員25名	2/4
2月13日(月) 雨				13名 男0・女13 定員25名	3/4
2月20日(月) 晴れ				18名 男1・女17 定員25名	4/4

○評価：4回の講座の各回でロコモ・認知症・フレイルの予防、口腔機能向上の話と、映像と音楽を使用した軽運動を行った。各回に、参加者になじみのある音楽を使って運動・クイズ等があり、毎回終了後に「楽しかった」との感想をいただいた。楽しみながら、体を動かす習慣を提案し、介護予防の一助とすることができた。

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室】

○ねらい：シルバーリハビリ体操の普及を推進し、健康づくり・介護予防の促進を図る。
(共催：保健所健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
2月9日(木) 晴れ	12:50 ～13:30 14:00 ～14:40	ふなばしシルバーリハビリ体操事業の説明及び体操実技	健康づくり課職員 シルバーリハビリ体操指導士	① 9名 男1・女8 定員20名 ② 11名 男1・女10 定員20名	6/6

○評価：健康づくりと介護予防のためのシルバーリハビリ体操の普及を目指し実施しているもので、今年度は隔月実施予定であった。地域住民の健康づくりと交流をはかるため、今後も継続していきたい。

【はじめてのスマホ体験「やさしい基本編」】

○ねらい：地域やサークルの活動に役立てられるようデジタルデバイド解消を図る。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
1月25日(水) 晴れ	10:00 ～12:00	スマホの基本操作の体験	ソフトバンク㈱ スマホアドバイザー	16名 男3・女13 定員20名	1/1

○評価：デジタルデバイド対策として、シニア向けにスマホ講座を実施した。講座はスマートフォンの説明から始まり、地図アプリを用いての指の動かし方・入力の方法を学び、また、電話のかけ方、カメラの使い方など、わかりやすく楽しみながら操作を体験してもらうことが出来た。スマホはほとんどの方が持ってはいたが、使い方に不安を持つ方が多いため、今後も実施を継続していきたい。

【はじめてのスマホ スマホ使い方教室】

○ねらい：地域やサークルの活動に役立てられるようデジタルデバインド解消を図る。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
2月3日(金) 曇り	10:00 ～11:30	スマホの基本的な使い方と日 常使う機能の学習	NTTドコモ スマホ教室講師	14名 男3・女11 定員20名	1/3
2月10日(金) 雨				13名 男3・女10 定員20名	2/3
2月17日(金) 晴れ				11名 男3・女8 定員20名	3/3

○評価：スマートフォンの使い方について3回連続の講座を行った。各回、講義後半に個別質問の時間があり、受講者は自分の疑問を解決することが出来た。「スマホを使いこなしたい」方や、「まだ何が分からないかも、分からない」方もあり、アンケートでは、今後の受講の希望も多く、内容を吟味し継続して実施していきたい。

【ふれあいいいききサロン華の会】

○ねらい：毎月第1水曜日に定期的開催することにより、家庭に閉じこもりがちな高齢者同士の交流や仲間作りに寄与する。
(共催：湊町地区社会福祉協議会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
1月11日(水) 晴れ	10:00 ～11:30	おおむね65歳以上の高齢者 による交流会	地域ボランティア他	16名 男2・女14 定員なし	9/10
3月1日(水) 晴れ				24名 男3・女21 定員なし	10/10

○評価：地域の高齢者を対象として、参加者同士の交流を図ることをねらいにしている。新型コロナウイルス感染症の影響で中止の回もあったが、感染対策を考慮しながら実施した。今後も実施方法など検討しながら継続していきたい。

《その他》

【すくすく広場】

○ねらい：0歳児を持ち、育児にかかりきりで孤立しがちな母親達の交流や情報交換を通して、仲間作りや育児についての知恵と知識を共有する。
(共催：湊町地区社会福祉協議会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
12月20日(火) 晴れ	10:00 ～11:30	クリスマスを楽しもう	地域ボランティア他	10組20名 男4・女16 定員15組30名	8/11
1月24日(火) 曇りのち雨		親子でストレッチ		7組14名 男0・女14 定員15組30名	9/11
2月28日(火) 晴れ		親子でリトミック		10組21名 男5・女16 定員15組30名	10/11

3月28日(火)		ベビーマッサージ		8組17名 男5・女12 定員15組30名	11/11
曇り					

○評価：子育て支援事業として原則毎月開催。新型コロナウイルス感染防止対策のため2年間中止にしていたが、今年度実施出来た9回は楽しんで参加してもらえた。続けて参加している方も多く、子育て支援の一助となっている。

【こんさーと in 風のまち浜町】

○ねらい：音楽に関心を持つ地域住民で実行委員会を組織し、定期的にコンサートを実施して、風のまち浜町の潤いあるくらしと豊かなまちづくりに役立てる。(地域ふれあいコンサート一環事業)

(共催：こんさーと in 風のまち浜町実行委員会、湊町地区社会福祉協議会、文化課)

月 日	時 間	内 容	出 演	参加者数 /定員	備考
3月11日(土)	14:00 ～16:00	春風にのせて贈る ～世界と日本の名曲集～ 入場料500円	後藤真美(ソプラノ) 他	89名 定員100名	1/1
晴れ					

○評価：受付開始後、比較的早く定員に達し、キャンセル待ちの方も多数おり浜町公民館人気の高さが伺える。今回は入場時に入場料の受け取りがあったが、受付スタッフと打合せをしっかりと行った事で混乱なくスムーズな対応ができた。第一部は日本の唱歌や名曲で穏やかな雰囲気を感じ、第二部の世界の名曲、オペラ歌曲は想像以上に迫力のある歌を聴くことができた。歌手二人の衣装替えもあり楽しませて頂いた。アンケートからも、満足されたという意見が多く大変好評であった。

【浜町公民館だより かもめ通信 (通年事業)】

○ねらい：公民館事業の募集記事や地域情報を掲載し、地域の方とのコミュニケーションを図る。

- ◇発行月 2月(年3回)
- ◇発行部数 7,500部(1回当たり)

令和4年度宮本公民館事業報告

(12月15日～3月31日)

《青少年》

【ハッピーサタデー】

○ねらい：子供たちが月に一度はスポーツや文化活動に参加し、豊かな心や健全な精神を培うことができるよう、家庭や学校、地域の協力を得ながら環境を整えていく。(共催：青少年課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
1月21日(土) 晴れ	10:00 ～11:00	第2弾 レッツ！グラウンド・ゴルフ！！！！	宮本児童ホーム 宮本地区スポーツ推進 委員	20名 男10/女10 定員20名	5/7
2月25日(土) くもり	10:00 ～11:30	カーレットを楽しもう！	NPO法人カーレット ジャパン協会	18名 男8/女10 定員48名	6/7
3月12日(日)	10:30 ～14:45	小学生 みやもとショータイム 【別掲】	宮本児童ホーム	42名 男18/女24 定員150名	7/7

○評価：地域で活動されている各種団体と連携し、また宮本児童ホームとの共催により、地域の子供たちが楽しく交流する機会の提供ができた。来年度も、子供たちがより豊かな体験ができるよう企画・運営に努めていきたい。

【みやもとショータイム】

○ねらい：乳幼児親子向け、そして小学生向けイベントを開催し交流を深める機会を提供する。(共催：宮本児童ホーム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
3月12日(日) 晴れ	10:30 ～11:30	乳幼児親子 みやもとショータイム	ママさんプラスビート	63名 男18/女45 定員50組	1/1
	14:00 ～14:45	小学生 みやもとショータイム	おこたんぺ。	42名 男18/女24 定員150名	

○評価：「こどもまつり」の代替案として行ったもので、規模的には縮小された催しであったが、親子の交流・子供たちの交流の場として、十分楽しめた内容であった。

《成人》

【みやもと生涯学習セミナー】

○ねらい：船橋市生涯学習コーディネーターと共に企画・実施されるセミナーを開催することで、市民と行政が一体となって生涯学習を推進する。(共催：船橋市生涯学習コーディネーター)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
1月26日(木) 晴れ	13:30 ～15:30	新聞ちぎり絵体験講座	日本絵手紙協会公認講 師 小林正子	15名 男0/女15 定員15名	1/1

○評価：6月に3回講座で実施したみやもと生涯学習セミナーに続いて、1回の体験講座を実施した。身近な新聞のカラー紙面をちぎって貼って味のある作品を完成させるという内容だった。参加者は講師から新聞のちぎる方法から丁寧に教えていただき、熱心に作品に取り組んでいた。参加者全員が出来上がった作品をホワイトボードに並べ、講師が作品の講評をしていた。講師の人柄が大変明るい講座で笑いが絶えず、参加者の感想もとても楽しい時間を過ごせたという声が多かった。また、当該講座は

船橋市生涯学習コーディネーターとともに企画・実施した講座であり、市民と行政が一体となって生涯学習の推進を図ることができた。学級講座とともに集会活動として次年度も継続して実施していきたい。

【スマホアプリ活用講座】

○ねらい：スマートフォンをもっと使いこなすことができるように、簡単なアプリの使い方を学ぶ。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
2月16日(木) 晴れ	14:00 ～15:30	地図アプリの使い方、QRコードを読みとろう	かもめIT教室 岩間麻帆	15名 男2女13 定員15名	1/3
3月2日(木) くもり		乗換案内アプリの使い方、YouTubeで動画を見よう		15名 男2/女13 定員15名	2/3
3月9日(木) 晴れ		翻訳、防災アプリの使い方		15名 男2/女13 定員15名	3/3

○評価：もっとスマートフォンを使いたいと考えている人を対象に3回講座で実施した。また、講座終了後も継続してスマートフォンにチャレンジしやすいように、参加者自身のスマートフォンを使って講座を進めた。参加者は皆熱心に講師の話聞いていた。回を重ねるごとに参加者のスマートフォンの習熟度が上がっていることが分かり、非常に充実した講座にすることができた。参加者の受講前の習熟度やスマートフォンの種類、契約形態等が様々であるため、定員数や事前準備、講座の進行への影響など改善すべき課題も多いが、継続して実施していきたい。

【家庭教育セミナー】

○ねらい：子育て等に係る学習・親子参加の機会を提供し家庭の教育力の向上を図る。

(共催：宮本児童ホーム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
2月7日(火) 晴れ	10:00 ～11:00	親子で楽しく！ベビーマッサージ	一般社団法人マザーナース・オリーブ 西村智美	15名 男4/女11 定員20組	1/2
2月14日(火) 晴れ	10:00 ～11:00	親子の悩みを解決！ベビーホームケア	一般社団法人マザーナース・オリーブ 西村智美 鈴木由紀	18名 男4/女14 定員20組	2/2

○評価：乳幼児親子を対象に、宮本児童ホームと共催で実施した。乳幼児期の親子で学ぼう！スキンシップのコツをテーマに、「親子で楽しく！ベビーマッサージ」と「親子の悩みを解決！ベビーホームケア」の講座を開催し、子育ての一助とすることができた。申込者が定員に達しなかったが、参加者の評判は良かったため、広報活動方法等を工夫し、今後も親子を対象とした家庭教育のための事業を継続していきたい。

《高齢者》

【宮本寿大学】

○ねらい：高齢者が心豊かにうらおいのある生活を送れるよう、多様な学習を通して、交流・生きがいを感じる場とする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
12月21日(水) 晴れ	13:00 ～15:00	落語鑑賞会(公開講座)	落語家 三遊亭楽生	188名 男65/女123 定員250名	7/10

1月18日(水) 晴れ		映画観賞会	—	55名 男13/女42 定員100名	8/10
2月15日(水) 晴れ		終活について	京葉行政書士F P 合同 事務所	40名 男8/女32 定員100名	9/10
3月15日(水) 晴れ		消費者講座・閉校式	消費生活センター	36名 男6/女30 定員100名	10/10

○評価：教養・音楽・運動等の多様な内容で全10回中、8回実施した。改修工事の影響で9月と10月の開催を断念したが、交流・生きがいつくりの場として貢献することができた。参加者数は講座内容によってばらつきがあったものの、来年度も参加者に喜んでいただけるような講座を開催するよう努める。

【介護予防教室】

○ねらい：地域の高齢者を対象に、介護予防の意義及び取り組み方法を学ぶ。

(共催：宮本・本町地域包括支援センター)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
1月11日(水) 晴れ				17名 男2/女15 定員一名	10/12
2月8日(水) 晴れ	10:00 ～11:00	げんき体操(転ばず、物忘れせず、 健康維持)	宮本・本町地域包括支 援センター	16名 男1/女15 定員一名	11/12
3月8日(水) 晴れ				18名 男1/女17 定員一名	12/12

○評価：高齢者の健康維持のため定期的に体を動かす場を提供することができた。継続的に参加している人も多く、介護予防のための活動として定着してきている。来年度も体力増進のために共催を継続していきたい。

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室】

○ねらい：体操をとおして市民相互に支えあい、健康づくりと介護予防に取り組む。(共催：健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
12月28日(水) 晴れ	9:50～ 11:00～	ふなばしシルバーリハビリ体操	保健師・理学療法士・作 業療法士・初級体操指 導士	21名 男3/女18 定員一名	—
2月22日(水) 晴れ	(2部入替 制)	推進事業の説明及び体操実技		28名 男5/女23 定員一名	—

○評価：日常生活を自分らしく過ごし、元気で長生きすることを目的に、椅子に座った姿勢での腰痛・転倒予防の体操、股関節の体操等を行った。短時間かつ特別な道具を使わない体操であるため、気軽に実践することができる。また、この事業をとおしてシルバーリハビリ体操の仲間の輪が広がっていることを感じる。8・10月は新型コロナウイルスの関係や改修工事の関係で開催できず残念であったが、引き続きシルバーリハビリ体操が広く普及されるよう、実践の場を提供していきたい。

《その他》

【地域ふれあいコンサート】

○ねらい：質の高い音楽を提供することにより、地域住民の文化・芸術の理解を深める。

(共催：宮本公民館三百人劇場実行委員会)

月 日()	時 間	内 容	出 演	参加者数 /定員	備考
2月18日(土) 晴れ	14:00 ～16:00	歌と踊りで贈る真冬のハワイアン	歌・ウクレレ 北田朋子 他	269名 男82/女187 定員300名	1/1

○評価：歌あり、演奏あり、踊りありの本格的なハワイアンコンサート。久しぶりの有料コンサートのため、集客が懸念されたが満席にはならなかったが赤字は回避できた。演奏は、抜群の歌唱力をもつボーカルを中心に華やかなステージとなった。アンケートから、「素晴らしい」「再演を」との声が多く、舞台セット、音響、照明もとても良かったとの声をいただいた、また前売り700円という価格に「安すぎる」という声が多かった。

初めての試みで、チケット購入の際に「好きな曲」「楽しみにしている曲」を事前アンケートとして聞き、ランキング形式にしてコンサート中に発表したことが思いのほか好評だった。遠くは宮城県から来場された方もおり、大盛況であった。

【みやもと三百人劇場】

○ねらい：質の高い音楽を提供することにより、地域住民の文化・芸術の理解を深める。

月 日()	時 間	内 容	出 演	参加者数 /定員	備考
3月18日(土) 雨	14:00 ～16:00	椿三重奏団～魂の室内楽～	ピアノ 高橋多佳子 ヴァイオリン 礒絵里子 チェロ 新倉瞳	247名 男75/女172 定員300名	1/1

○評価：それぞれがソリストとして国内外で活躍している3人によるクラシックコンサート。

特にピアニストは、ショパン国際コンクール第5位という経歴の持ち主で、船橋は初出演だった。当日はあいにくの雨だったため、キャンセルが少し多かったようだが、演奏は「さすが」という内容だった。アンケートには「過去の公民館コンサートの中で一番」という声も聞かれ、大成功に終わった。またプログラムに「鑑賞時のマナーについて」と掲載した効果が、クラシックのコンサートホールのように、来場者が静かに聴いていたのが印象的だった。

【2台ピアノを弾いてみませんか】

○ねらい：講堂2台のグランドピアノを一般の方にも弾いていただく機会を提供し、文化芸術に寄与する。

月 日()	時 間	内 容	参加者数 /定員	備考
3月19日(日) 晴れ	9:00 ～19:00	各1時間/合計21コマ (時間は利用開始時間/各組10名まで)	27名 男9/女18 定員11組	1/1
3月20日(月) 晴れ	9:00 ～18:00		24名 男8/女16 定員10組	

○評価：昨夏に行ったイベントの第2弾。ピアノを2台所有する当館の特徴を活かし、昨夏のアンケートからも希望の多かった2台のピアノを提供して行った。それに合わせ、調律もそれぞれ直近に行い準備した。参加者からはピアノの弾き比べや、連弾ができて夢のようだったとの声も聞かれた。

また年齢層も未就学児から70代まで幅広く、家族で演奏を楽しんでいる参加者もいた。

ただ無断キャンセルが各日1組ずついたのが残念だった。今後も継続していきたい事業である。

【宮本卓球開放】

○ねらい：毎月1・3火曜日の夜2階講堂を開放し、市民の方が自由に卓球を楽しみ、軽スポーツを通して健康増進と地域住民との交流を図る。

月 日()	時 間	内 容	参加者数 /定員	備考
毎月 第1・3(火) 計5回	18:30 ~20:30	卓球を楽しむ	18名 男11/女7 定員一名	全 16回

○評価：卓球を通して、健康増進と住民同士の交流を図ることができた。今後も継続していきたい。

【宮本公民館ほんの森】

○ねらい：水曜日と土曜日の午後、図書ボランティアの協力を得て、地域住民に良質な図書を提供する。

月 日()	時 間	内 容	利用者数
12月 毎週(水)(土)	14:00 ~16:00	図書の貸出、返却	23名 50冊
1月 毎週(水)(土)			27名 61冊
2月 毎週(水)(土)			23名 46冊
3月 毎週(水)(土)			31名 73冊

○評価：図書コーナーの運営方法や蔵書図書の鮮度に配慮しながら、地域住民が気軽に本に触れる場所として継続させていきたい。来年度は、図書ボランティアの協力も得て、充実した図書の提供に努めたい。

【クリーンアップみやもと】

○ねらい：公民館周辺にある公園等の清掃を行うことで、地域の美化に努める。

月 日()	時 間	内 容	参加者数
毎月 第2(木)	9:15 ~9:45	公民館周辺の公園及び道路等の清掃	—

○評価：宮本児童ホーム・宮本第一保育園と共に、宮本公民館周辺にある公園等の美化活動を行った。定期的に清掃等を行うことで地域を綺麗にするとともに、近隣の住民と挨拶をする機会も増え、地域コミュニティの広がりを実感することができた。

【宮の森ギャラリー】

○ねらい：宮本公民館で活動する社会教育関係団体の作品等を展示する機会を提供することで、社会教育関係団体の交流と活性化を図る。

月 日()	時 間	内 容	参加者数
毎月	9:00 ~21:00	社会教育関係団体の作品や活動の様子を展示する	—

○評価：宮本公民館の社会教育関係団体6団体から協力を得て、宮本公民館3Fロビーに各団体の作品を展示した。活動成果を発表する場として機能しており、団体の活性化を図ることができている。展示された作品を見て団体同士の交流等もあるため、継続して実施していきたい。今後は作品展示だけでなく、団体の活動が伝わるような様々な展示ができるよう、各団体と相談し工夫を凝らしていく。

【市民の力活用事業】

○ねらい：少子高齢化社会の中で、現代社会の持つ諸課題や地域の抱える諸課題について、市民の持つ知識や経験を活用し、市民に課題解決のための講座や集会活動を提案してもらい、公民館と共に地域力の活性化と地域活動団体の育成を図る。
(提案:食育勉強会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備考
3月26日(日) 雨	14:00 ~16:00	魚について楽しく学ぼう！！ ～豊かな食生活を支えている魚 の大切さ～	さかな芸人ハットリ	74名 男34/女40 定員150名	1/1

○評価：まだ有名とは言えないがYouTube企画も実施していて、日本さかな検定1級を持つ、知る人ぞ知る『さかな芸人ハットリ』さんによる講演会を開催、出だしは魚の替歌や魚クイズで参加者との距離を詰め、船橋港で水揚げされる「すずき」や「ホンビノス貝」等の内容にも触れ、終了後はサイン会となり、とても楽しい講座ともなった。雨の降る中ではあったが、参加者の心を掴む、テンポの良い講演会とすることができ、参加者の満足度は高かったと思われる。ただ、参加者数が定員の半分以下であったことは、今後開催する事業の反省とし、チラシの作成や広報活動等工夫をしていく必要があると感じた。

令和4年度 海神公民館事業報告

(12月15日～3月31日)

《青少年》

【ハッピーサタデー】

○ねらい：家庭や学校、地域の協力を得ながら、スポーツや文化活動を通して、青少年の豊かな心や健全な精神を培う。
(共催：青少年課・海神児童ホーム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備 考
1月11日(水) 晴れ	14:30 ～16:00	レクスポゲーム	NPO法人船橋 市レクリエーシ ョン協会	43名 男18・女25 定員20名	9/11
2月19日(日)	10:00 ～14:30	海神地区こどもまつり 工事のため中止	青少年相談員 他	誰でも	10/11
3月11日(土) 晴れ	10:00 ～11:30	たのしい折り紙教室	折紙の会	22名 男11・女11 定員15名	11/11

○評価：9月から2月まで休館していたが、児童ホームとの共催により、10回を実施した。こどもまつりは今年度も開催ができなかったが、卓球、環境講座、工作など様々な体験やレクリエーションの機会を提供できたと思う。

【海神地区こどもまつり】再掲

○ねらい：地域の青少年に係る団体や組織との連携により、子どもたちが遊びや制作活動などを通し豊かな心を育てる。
(共催：青少年課・海神児童ホーム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備 考
2月19日(日)	10:00 ～14:30	工事のため中止	青少年相談員 他	誰でも	1/1

《成人》

【デジタルデバイド対策事業】

○ねらい：地域住民の生活の一助となり得るデジタルデバイド対策として実施する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備 考
3月2日(木) 晴れ	13:30 ～15:45	はじめてのスマホ体験「やさしい基本編」	ソフトバンク(株) スマホアドバイザー	20名 男6・女14 定員20名	1/1

○評価：一時申し込みの減少が見られたスマホ講座だが、今回は申し込みが多く、まだまだ需要があることを感じた。皆さん熱心に取り組んでいたが、一人ひとりの知りたいことが違うのか、アンケートでの目的の達成についての回答が、達成できなかったという回答が多く見受けられた。今後もデジタルデバイド解消の手助けとなるよう実施していく。

【防災講座 ～その時困らないために～】

○ねらい：地域の課題として関心の高い防災について学び、いざというとき役に立つ知識を身に着ける。
(協力：生涯学習コーディネーター)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備 考
3月2日(木) 曇り	10:00 ～11:30	ワークショップ 「災害時ライフラインが途 絶えても暮らしていける日 ごろの備え」	船橋SLネットワ ーク	16名 男7・女9 定員20名	1/2
3月9日(木) 晴れ	9:00 ～12:30	本所防災館での体験ツア ーシアター、地震体験、消火体 験、都市型水害体験 保険代52円	本所防災館職員	14名 男5・女9 定員20名	2/2

○評価：地域の課題として関心の高い防災について、全2回の講座を開催した。1回目は船橋SLネットワ
ークを講師に、普段の生活に防災の備えを取り入れることを学んだ。具体的に何がどのくらい必要か
などわかりやすく説明があった。1回目終了後、さっそく家族で話し合ったという方もいた。2回目は
墨田区の本所防災館に出向き、施設の職員の説明を聞きながら、過去の映像や体験システムで様々
な災害のことを学んだ。2回の講座を通して、いざというとき、まず自分の身を守ることで、近隣の方
との協力が重要なこと、日頃から備えておくことの大切さを実感できたと思う。
また、受付や引率については、生涯学習コーディネーターの方にご協力をいただき、円滑に安全に事
業を実施することができた。今後も協力をお願いしていきたい。

【考古学講座】

○ねらい：博物館と公民館の共催事業として、初心者向けの考古学講座を実施し、考古学の面白さを学ぶと
ともに郷土への愛着を育む。

(共催：飛ノ台史跡公園博物館)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備 考
3月18日(土) 雨	14:00 ～15:30	「船橋市内遺跡の古墳か ら平安時代の様子」	飛ノ台史跡公園 博物館 学芸員	38名 男22・女16 定員40名	1/2
3月25日(土) 雨		「縄文海進ー市川市雷下 遺跡と飛ノ台貝塚を中心 にー」	元蓮田市監査委員 事務局長 毒島 正明	48名 男33・女15 定員40名	2/2

○評価：飛ノ台史跡公園博物館との共催で、毎年1月に3回の講座を実施しているが、今年度は工事の関係
で、3月に2回を実施した。毎年、考古学講座は人気があり、今回も定員を超えての応募があった。
船橋市には飛ノ台貝塚や取掛西貝塚など考古学上大変貴重な遺跡が多くあることや、大昔の気候の変
化や地形と貝塚の分布の関係など、専門的な話もあり、熱心に聞き入る参加者の姿がみられた。今後
も博物館との共催講座を実施していきたい。

【あるいてみる飛ノ台周辺の遺跡・史跡】

○ねらい：飛ノ台周辺の遺跡・史跡散策マップを活用し、海神公民館及び飛ノ台史跡公園博物館周辺に遺された歴史を学ぶことにより郷土愛を育む。
(共催：飛ノ台史跡公園博物館)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備 考
2月2日(木) 晴れのち曇り	13:00 ～16:00	飛ノ台史跡公園博物館周辺の歴史散策 保険代 52円 海神山、大覚院、念仏堂、龍神社ほか 約5km	飛ノ台史跡公園博物館 職員	14名 男6・女8 定員20名	1/1

○評価：飛ノ台史跡公園博物館との共催で、毎年コースを変えて実施している。今年度は海神から行徳街道に行くコースで約5キロを歩いた。旧日本建鐵正門から海神山、念仏堂、行徳街道を抜けて市川の日枝神社まで歩き、最後は西船橋駅で解散した。日頃何気なく見ていた庚申塚や神社など、説明を受けながら見るとまた違う見方ができ、より身近に感じるものである。参加者からは、長年住んでいても知らないことがたくさんあるという驚きの声が多く聞かれた。故郷について学ぶ良い機会となった。

《高齢者》

【海神寿大学】

○ねらい：高齢者の生活を豊かにし、生きがいのある社会生活を送るための学習及び仲間づくりの場とする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備 考
3月15日(水) 晴れ	13:30 ～15:00	落語鑑賞会 「桂 伸衛門 独演会」 閉講式	桂 伸衛門	51名 男8・女43 定員100名	4/4

○評価：今年度は工事による休館があり4回の開催となった。参加者の皆さんには物足りなかったと思う。交通安全・防犯教室、映画、海神の歴史講座、最後は落語で締めくくった。寿大学は高齢者の皆さんの生きがい、楽しみ、交流、啓発など様々な役割があると考えている。月に1回であるが、今後工夫して楽しい時間を過ごしていただけるよう取り組んでいきたい。

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室】

○ねらい：リハビリ医が考案した「いつでも、どこでも、どなたでも」できる体操により、市民同士の支えあいによる健康づくり、介護予防、生活の質の維持向上を目指す。

(共催：保健所健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備 考
3月13日(月) 曇りのち雨	① 9:50 ～10:30 ② 11:00 ～11:40	ふなばしシルバーリハビリ体操推進事業の説明および体操実技	健康づくり課職員、シルバーリハビリ体操指導士	28名 男3・女25 定員 各30名	4/4

○評価：健康づくり課との共催事業である。今年度は工事のため4回の実施となった。地域の高齢者の皆さんに健康づくりの機会を提供する重要な講座であり、申し込みも不要なので多くの方に気軽に参加していただきたいと思う。今後も積極的に周知を行い、地域の高齢者の方の健康増進に寄与したい。

《その他》

【海神公民館ボランティア活動支援事業】

○ねらい：海神公民館内の緑の保全や庭等の美化活動、また緑のカーテンのお世話等、海神公民館の環境を整備するボランティア活動を支援する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数 /定員	備 考
3月14日(火) 曇りのち晴れ	9:00 ～14:00	・庭の除草作業、消防訓練 参加	—	9名 男1・女8 定員-	4/4

○評価：公民館の庭園の除草作業や、花壇の手入れ、ゴーヤの緑のカーテンのお世話等にご協力いただいている。今年度は工事のため、半年間の活動休止となったが、3月は久しぶりに集まり、庭の除草作業を行った。海神公民館は、除草作業をする場所も広いため大変ありがたいことである。また、ボランティアの皆さんのコミュニケーションの場ともなっている。高齢な方が多いので、無理のないようにしていただくとともに、今後も活動を支援していきたい。

【海神公民館だより（通年事業）】

○ねらい：公民館事業や地域情報を掲載し、地域とのコミュニケーションを図る。

◇発行月 2月1日発行（令和4年度今後の事業、3月からの使用について等）

◇発行部数 11,000部（新聞折り込み 内11,000部）

○評価：公民館だよりは年に3回発行しており、2回は新聞に折り込みをし、1回は文化祭特集号として館内で配布している。事業のお知らせやサークルの紹介、図書室や地区社会福祉協議会のお知らせ、また、特殊詐欺の注意啓発などを掲載している。地域の方に公民館を知っていただき、気軽に事業へ参加していただいたり、サークル活動のきっかけになればと見やすい紙面を工夫している。市の広報ふなばし、公民館のホームページとともに地域の方への情報発信には有効な手段と考えているので、今後も親しみやすい紙面を心掛けていきたい。